



Orbitによる
CO2排出量報告作業のご支援

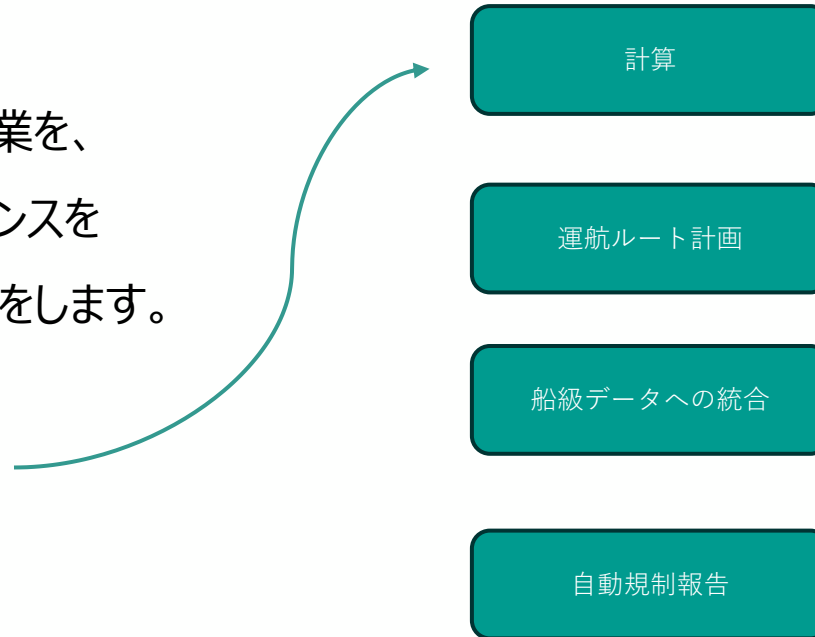
ソリューションの説明 2025



COMPLIANCE: 規制遵守を負担から競争上の利点に変える

Orbit は、航海終了時の面倒なCO2排出量報告作業を、航海前および航海中にデータを管理しながらパフォーマンスを最適化できるプロアクティブなプロセスに変えるお手伝いをします。

CO2排出量報告作業のコンポーネントには、計算、運航ルート計画、船級データとの統合、自動化された規制報告が含まれます。





COMPLIANCE: 計算

計算

毎日のレポートとセンサーの両方から、本船のデータが Orbit へ送られ、各航海のCO2排出量と、AER、CII、EEOI、EU ETS、Fuel EU 等の重要な環境標を計算します。

これらの計算は Bureau Veritas の専門家によって検証されており、規制が進化しても継続的な精度が確保されます。

複雑な要件を正確な計算ルールに変換することで、Orbit は変化する国際基準に適応する動的な排出量監視ソリューションを提供します。



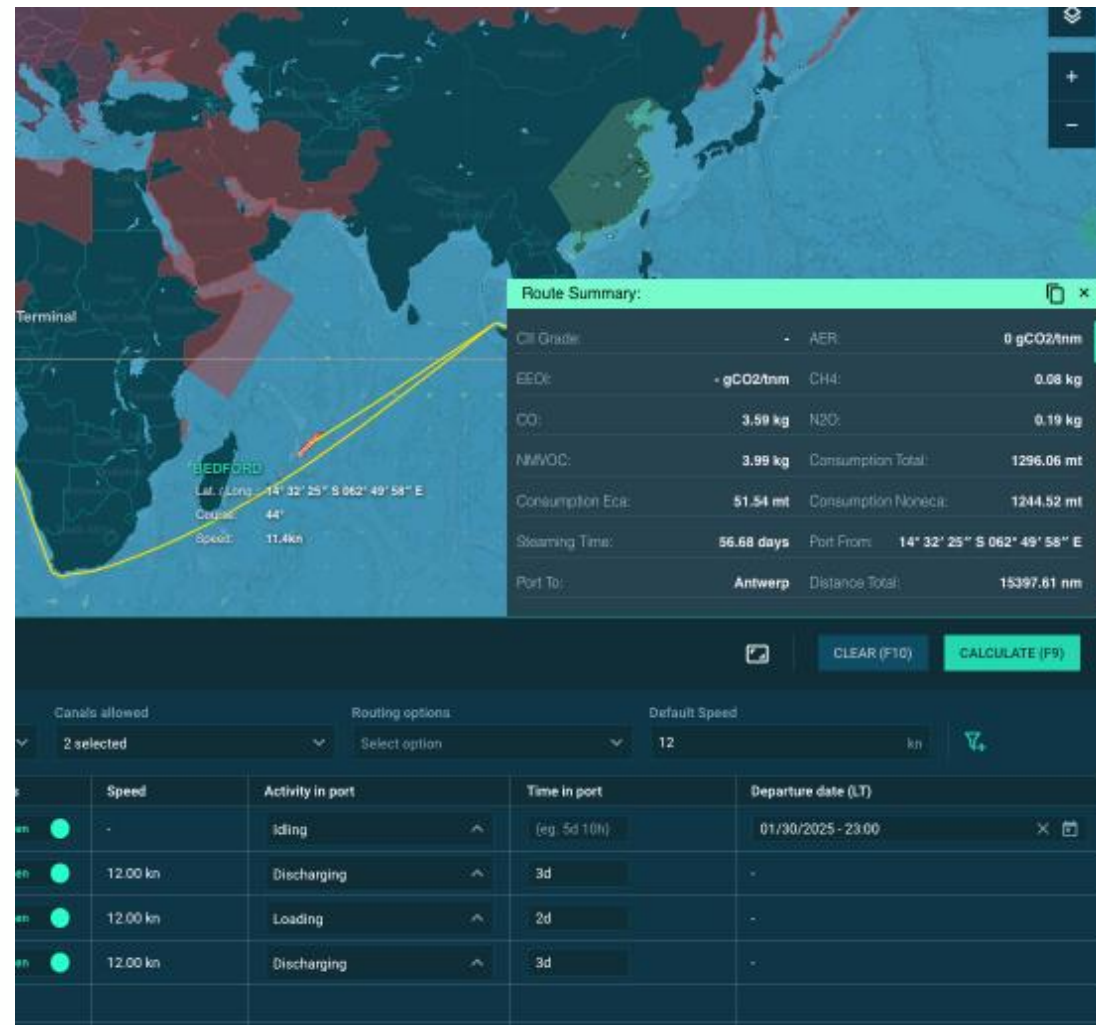


COMPLIANCE: 航海をシミュレートする

運航ルート計画

Orbit では、事前に航海をシミュレートしてCII への影響を確認し、必要な EUA の数値と FuelEU のコストを試算することができます。

過去のパフォーマンス データと予測される航海要件を分析することにより、Orbit はより適切な燃料補給計画を可能にし、お客様が燃料の選択、量、燃料補給場所を最適化できるように支援します。





COMPLIANCE: アラートを設定する

運航ルート計画

船速、ETA、燃料消費量の偏差に関するリアルタイムアラートを設定できるため、オペレーターは早期に本船の運航に介入して燃料消費量を削減できます。

The screenshot displays the 'NOTIFICATIONS' interface with 3 active alerts. The alerts are:

- BEDFORD**
New ETA: 11/25/2024 - 03:00 on voyage 705
Old ETA: 11/24/2024 - 07:00
Reported: 03/26/2025 - 12:00
- BEDFORD**
Speed deviation: -1.7 kn
Reported: 04/02/2025 - 13:34
- BEDFORD**
Consumption 4.9 mt over budget
Reported: 04/02/2025 - 13:34

COMPLIANCE: 人工知能と機械学習がエラーをフラグ付けし、修正を提案します

船級データへの統合

Orbit は本船からのデータの入力ミスを修正、改善して規制への対応プロセスを簡素化し、不足しているレポートの検索やエラーの修正にかかる時間を短縮します。

AI と機械学習を搭載したこのプラットフォームは、疑わしいエラーにフラグを立てます。

運航者が簡単に対応することができる修正を提案することもできます。

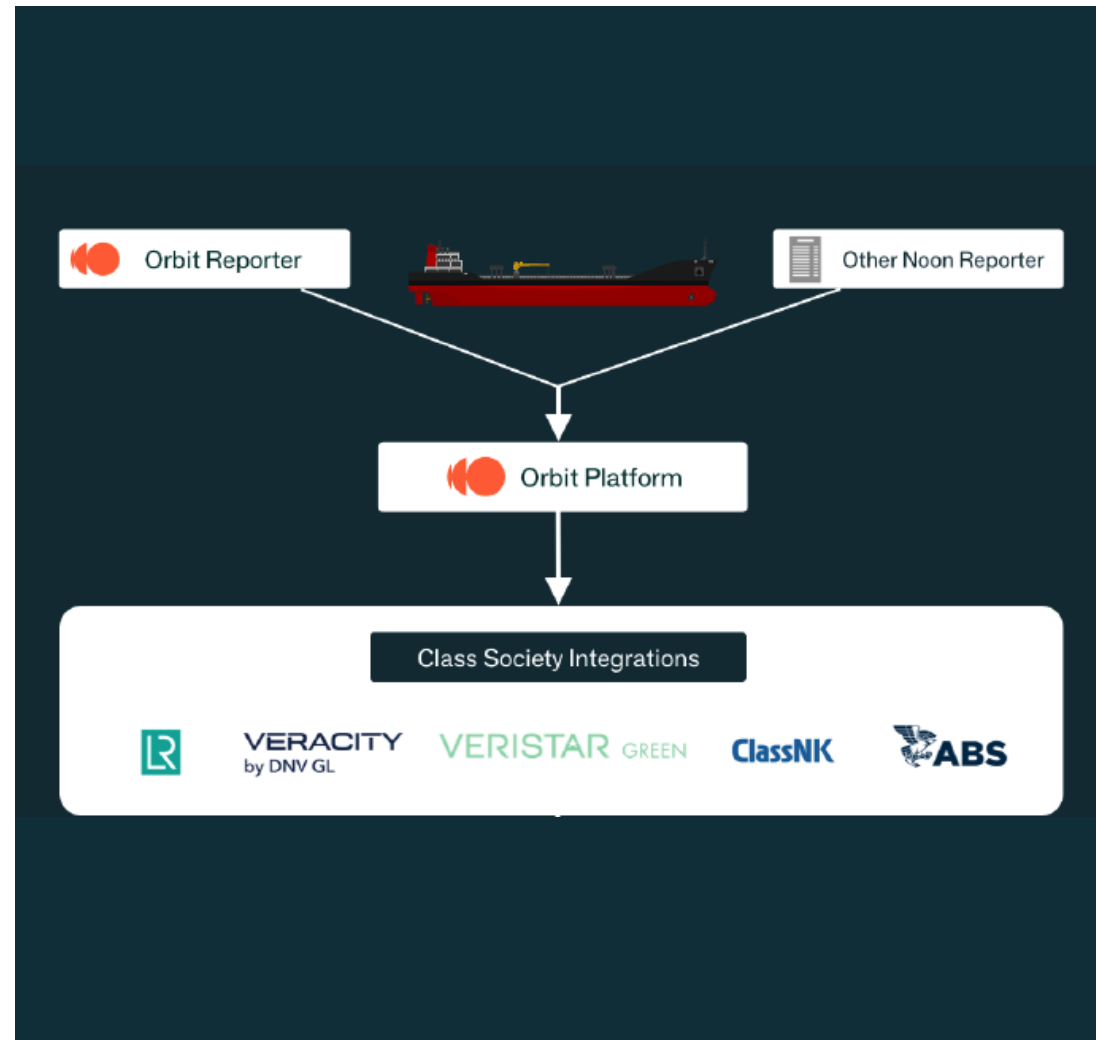
The screenshot displays the 'DAILY REPORT' interface for a vessel named 'Bedford'. The report is dated 02/27/2025 at 12:00 (UTC +02:00) and is marked as 'Suspicious'. The vessel's call sign is 'bedfordtanker' and its voyage number is '705'. The report date is 02/26/2025 at 12:00. The position field shows '29° 53' 08" S 031° 01' 55" E', which is highlighted with a dashed yellow box and a 'Suspicious' flag. Below the position field, a suggested correction is provided: 'Suggested: 26° 46' 11" S 044° 54' 22" E'. A yellow callout box points to this suggestion with the text: 'AI suggests a correction which can be accepted in Orbit'. Other fields include 'Course' (44°), 'Vessel Condition' (laden), and 'Vessel Status' (At sea/underway). The interface also shows a 'SINCE LAST EVENT (SLE)' section with a 'Wind Force SLE' field.



COMPLIANCE: 船級協会プラットフォームへの統合

船級データとの統合

プラットフォームで修正を完了すると、
船級協会の検証システムへ統合され、
さらに高いレベルの検証がされます。



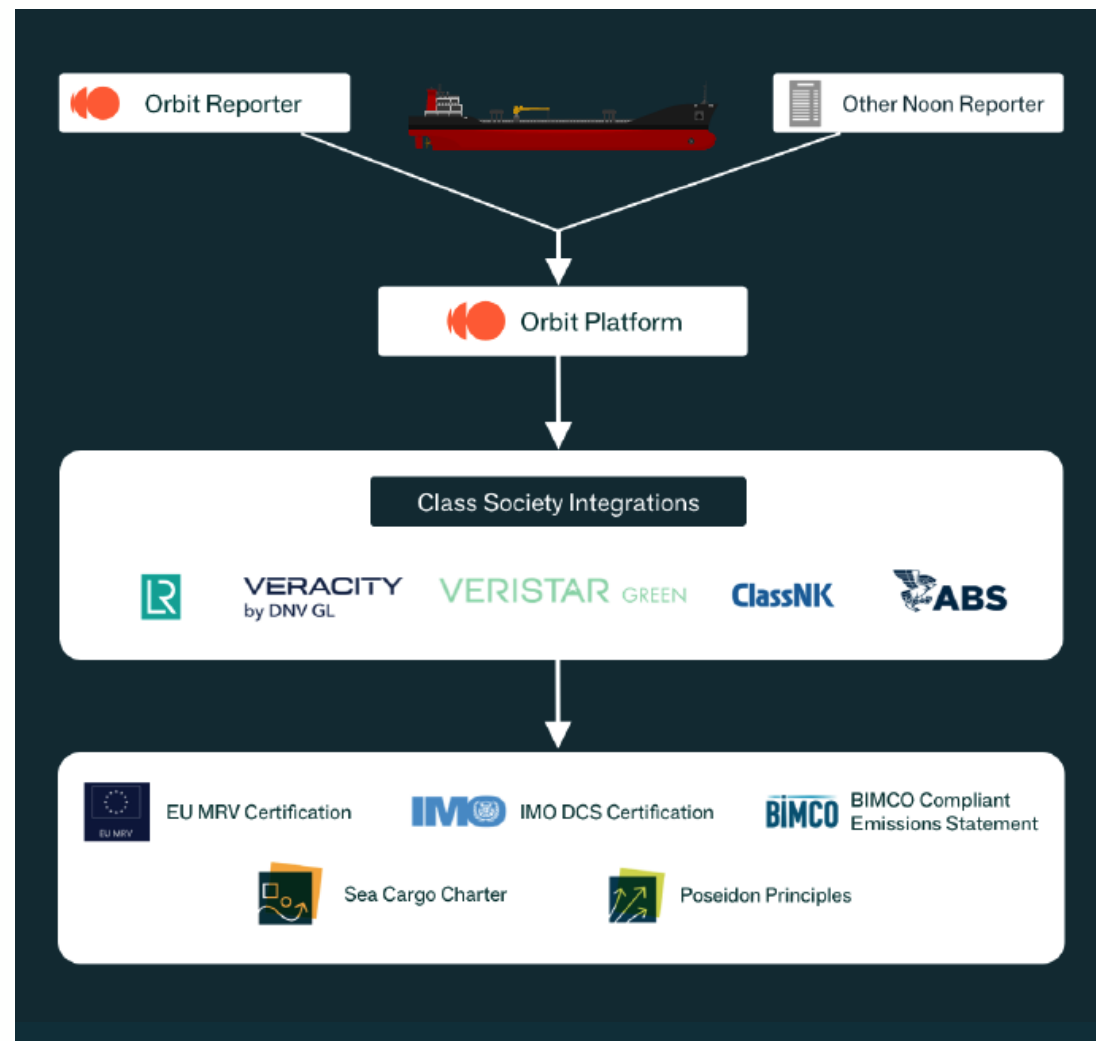


COMPLIANCE: 規制当局への自動レポート

自動化された規制報告

検証が完了すると、Orbit は最終レビュー用レポートを作成します。このレポートはEU MRV、IMO DCS、BIMCOのみならず、Poseidon Principles や Sea Cargo Charter など他の組織にも送信できます。

この手順により、規制当局に提出する前のレポートの最終監査が自動化されるため、時間が節約されるだけでなく、コンプライアンス違反のリスクも最小限に抑えられます。



OrbitMI について

OrbitMI Inc. はニューヨークを拠点とする海事技術会社で、SaaS (Software-as-a-Service) と DaaS (Data-as-a-Service) の両方のソリューションを提供しています。

当社は世界中にオフィスとパートナーを持っており、お客様は、収益性、効率性、安全性、持続可能性に優れた船隊管理のために当社のプラットフォームを利用しています。

OrbitMI は、既存の技術インフラと統合して拡張する、構成可能でスケーラブルなソリューションを提供します。当社のプラットフォームは、複数のシステムを、デスクトップアプリケーションとモバイルアプリケーションの両方からアクセスできるインテリジェントで接続されたワークフローに接続します。

2022 年、2023 年、2024 年の Thetius 150 の海事における最も革新的な企業の 1 つとして認められた OrbitMI は、海事技術のリーダーとしての地位を確立しています。

お問い合わせ

OrbitMIおよび当社のソリューションの詳細については、sales@orbitmi.comまでメールにてお問い合わせください。

- [OrbitMI](#)をご覧ください
- [LinkedIn](#)でフォローする